

令和8年度「広島県「みんなで減災」一斉地震防災訓練」実施要領

1 目的

地震発生を想定し、県が発信する合図をきっかけに、県民が、学校や職場、地域、家庭等、それぞれの場所において、命を守るために必要な「安全行動 1-2-3」及びプラスワン訓練(各自で企画・実施する防災訓練)を一斉に行うことで、県民の防災意識を高める。

また、それに加え、県が作成する教材等を活用した地震・津波防災対策についての「防災教室」を実施することで、地震・津波の場合に必要な行動や備えを「知る」きっかけとする。

2 主催 広島県

3 実施日時 令和8年 11 月 5 日(木)午前 10 時

上記の実施が難しい場合は、上記以外の 11 月 1 日(日)～11 月 10 日(火)

※平成 23(2011)年 6 月に、津波対策を総合的かつ効果的に推進することを目的とした「津波対策の推進に関する法律」が制定され、11 月 5 日を「津波防災の日」とすることが定められている。

4 想定災害

11 月 5 日(木)午前 10 時に、東海沖から四国沖にかけての南海トラフの境界面を震源とする大規模な地震が発生し、県内の各市町で「最大震度 6 弱」を観測した。この地震により、気象庁は、広島県沿岸に対して津波警報を発表した。

※気象庁等の訓練用音源を活用される場合は、想定災害等が違うことがあります。

5 訓練の内容

各学校において、「安全行動 1-2-3」の実施と、「プラスワン訓練」を実施。

※詳細は別紙 1-2「訓練の詳細」を参照。

(1)「安全行動 1-2-3」の実施

訓練実施日時に、各学校において、校内放送などにより報知音を放送し、一斉に地震から命を守るための「安全行動 1-2-3」を実施。



安全行動の訓練とあわせて学習や避難訓練を実施してください

(2) プラスワン訓練の実施

「安全行動 1-2-3」に加え、各学校それぞれの状況に合わせて企画する「プラスワン訓練」を実施する。

(ア) 学校教職員等の指導による学習

(イ) 県の防災講師によるオンライン講座〔45 分間〕受講

(小学 4 ～ 6 年生・中学生対象、要申込)

(ウ) 教材動画の視聴による学習(動画は YouTube サイトに掲載するものとなります。)

※ 上記のいずれか、または複数のプラスワン訓練を実施してください。

訓練の詳細

(1) 「安全行動 1-2-3※1」の実施例

1. 実施前に、訓練内容の説明。
2. 訓練開始の放送

訓練実施日時に、各学校の担当者が、「緊急地震速報訓練キット」等※2 の音声や、地震発生した旨を校内放送等※3 で放送。

放送例

「訓練放送です。訓練、訓練、地震が発生しました。姿勢を低くして、机の下など安全な場所で頭や体を守り、揺れがおさまるまで、じっとしてください。（適宜、繰り返し）」

3. 参加者は、その場で「安全行動 1-2-3」を 1 分間実施。
教室では、机の下にもぐり、机の脚を対角線にしっかり掴み、揺れが収まるまで待つ。
「落ちてこない」「倒れてこない」「移動してこない」安全な場所へ移動し身を守る。
4. 訓練終了の放送

放送例

「訓練放送です。揺れがおさまりました。周りの安全を確認して、もとに戻ってください。これで訓練を終了します。」

（被害の発生や津波の危険性に応じて避難する場合）

「訓練放送です。揺れがおさまりました。●●の危険があります。担任の先生の指示にしたがって、速やかに●●に避難してください。落ち着いて行動してください。」

※1 「安全行動 1-2-3」とは、日本シェイクアウト提唱会議が、地震発生時に身を守るために必要な行動として提唱する次の 3 つの行動。

○ 安全行動 1 姿勢を低くする（しゃがむ）

- ・地震の揺れに伴う転倒を防止し、その場から動かされないようにするため、姿勢を低くする。

○ 安全行動 2 体や頭を守る（かくれる）

- ・頭を保護し、丈夫な机の下など安全な場所に避難する
- ・机など隠れる場所がない場合は、手や腕、カバンや本など、身近なもので頭を守る。

○ 安全行動 3 揺れが収まるまでじっとする（まつ）

- ・揺れている間に動くのは危険なので、揺れが収まるまで、1 分間その場に留まりじっとする。

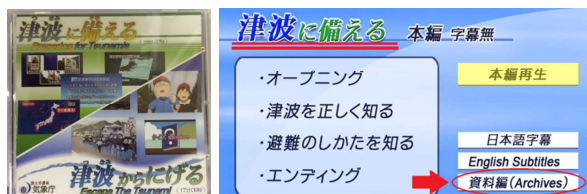


※2 緊急地震速報訓練キット（DVD）

平成 25 年に広島地方気象台が、県内の各学校に配布した DVD

（実際に地震時にテレビで
れる報知音が収録されている）。

配布 DVD



※3 その他の音源・合図

- ・効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議（ShakeOut 提唱会議）が作成した訓練実施用の音源
⇒ <https://www.shakeout.jp/download/>
- ・気象庁が作成した、緊急地震速報をスマートフォンで受信する場面を想定した動画
⇒ <http://www.data.jma.go.jp/svd/eeew/data/nc/kunren/kit1.html>

(2) 「プラスワン訓練」の実施

「安全行動 1-2-3」に加え、各学校それぞれの状況に合わせて企画する「プラスワン訓練」を実施する。

区分	学習内容	学習教材等
(ア) 学校教職員等の指導による学習・訓練		
①	○ 地震・津波への備えや適切な避難行動について防災教室等の実施 ○ 地震・津波タイムラインの作成	・ 地震・津波から命を守る ひろしまマイ・タイムライン (小学生) ・ ひろしま防災ハンドブック～ 地震・津波タイムライン (中学生・高校生) ・ ひろしま自然災害VR (地震・津波) ～ ひろしま自然災害VRの学習ポイント
②	○ 避難場所までの避難訓練等を実施	・ 学校における緊急地震速報対応行動訓練実施手引書 (H23. 8. 10 広島地方気象台)
(イ) 県の防災講師によるオンライン講座〔45 分間〕受講 (対象：小学4～6年生・中学生、要申込)		
③	○ 地震・津波への備えや適切な避難行動について学習 ○ 地震・津波タイムラインの作成	・ 県の講師 (防災士) による Zoom オンライン講座 ・ ひろしま自然災害VR (地震・津波) や地震・津波タイムラインを活用
(ウ) 動画教材の視聴による学習 (動画はYouTubeサイトに掲載)		
④	○ 地震・津波への備えや適切な避難行動について動画で学習 ○ 地震・津波タイムライン (簡易版) を作成し動画を振り返り ○ 災害体験 VR (地震・津波) を視聴	・ YouTubeサイトに掲載している動画「地震&津波から命を守る～南海トラフ巨大地震などに備えて～」 ・ 地震・津波タイムライン (簡易版) ・ VR映像による災害の疑似体験動画

<プラスワン訓練の詳細>

(ア) 学校教職員等の指導による学習・訓練

① 県が作成した教材等を活用して、地震・津波について学ぶ防災教育の実施

≪県が作成した教材≫

○ 「地震・津波から命を守る ひろしまマイ・タイムライン」

- ・ 児童が災害を自分ごととして捉え、いざというときに適切な行動をとる力を養うことを目的とした教材

○ ひろしま自然災害VR (地震・津波) ※YouTube で視聴

- ・ 地震発生から避難、津波発生までを疑似体験できるVR教材
- ・ VR教材を学校現場で学んで頂くための学習のポイント (資料) も併せて掲載

⇒ <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/249/vr-schoollearning.html>

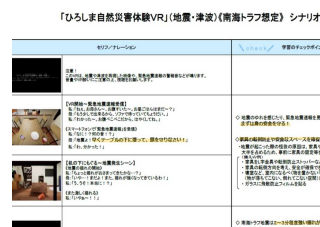


ひろしまマイ・タイムライン

ひろしま防災ハンドブック



ひろしま自然災害VR (地震・津波) と学習のポイント



② 避難場所までの避難訓練等を次の資料を参考に実施

学校における緊急地震速報対応行動訓練実施手引書

⇒ <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/uploaded/attachment/109815.pdf>

その他、避難誘導訓練、情報伝達・安否確認訓練、応急救護訓練、災害危険箇所や備蓄物資の確認等

参考 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/249/plusone.html>

(イ) 県の防災講師によるオンライン講座〔45 分間〕受講

③ 以下の日程で、県の防災講師によるオンライン防災講座（Zoom）を実施します。

対象：小学4～6年生、中学生

申込：受講希望の学校は、別紙3「地震・津波オンライン講座申込書」を別紙2「実施予定確認票」とともに提出または、県電子申請システムでアップロードしてください。

後日、申込書を提出された学校には、受講決定通知書をお送りします。

※別紙3「地震・津波オンライン講座申込書」参照

《地震・津波オンライン講座開催日程》

日 程	11 月 5 日（木） 11：00～11：45	11 月 5 日（木） 14：00～14：45
形 式	Zoom によるリアルタイム オンライン配信・視聴	
対 象	小学生 4～6 年	中学生
参加者定員	500 クラス	500 クラス



オンラインで、
地震・津波のVR視聴、
ひろしまマイ・タイムラインを学習

《留意事項》

- ・ 1クラスあたり1アカウント割り当てます。教員等の代表者のPCやタブレット端末を電子黒板などに出力してご視聴ください。
※ 児童生徒一人一人の入室はできません。
- ・ 定員以上に参加希望があった場合は、受講できないことがあります。
※ 参加見込みがない学校の申込は、ご遠慮ください。
- ・ 学校のネットワーク環境により、配信が止まったり動作が遅くなったりする可能性があります。
- ・ 県内に災害の危険が迫った場合や現に災害発生があった場合においては、講座を中止することがあります。

(ウ) 教材動画の視聴による学習（動画はYouTubeサイトに掲載）

④ 県が作成した動画教材の視聴による学習

気象予報士 勝丸恭子さんが解説する、学習動画等をYouTubeサイトで視聴し学習する



「地震&津波から命を守る！」(5:29)
広島県防災 YouTubeChannel

地震・津波タイムライン 災害体験 VR（地震・津波）
（簡易版）

（詳細）<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/249/jttlk.html>

訓練開始のお知らせ

11月5日午前10時になりましたら、以下の方法で「広島県「みんなで減災」一斉地震防災訓練」の訓練開始のお知らせを行います。

1 広島県 LINE 公式アカウントからのお知らせ（LINE を利用している方向け）

広島県 LINE 公式アカウントを友達追加して、「わが家の避難計画」を設定した方へ、11月5日（木）午前10時に訓練通知をお送りします。（特別な報知音は鳴りません。）

「わが家の避難計画」の設定方法は次のとおりです。

設定方法

まずは 県LINE公式アカウント を友だち追加



1
スマホのカメラで
二次元コードを
読み取る



2
LINE公式
広島県アカウント
を友達追加



3
「防災メニュー」
をタップ



4
「作る」をタップ



5
「自宅用」を選択

簡単3ステップでわが家の避難計画を設定



1
住所入力



2
地図で確認



3
設問に答える



設定完了

2 「Yahoo!防災速報」アプリを使う場合（スマートフォン向け）

アプリインストール後に、アプリ内で通知設定（通知を受け取る地域を広島県内に設定）することで、11月5日（木）午前10時に訓練通知を受け取ることができます（特別な報知音は鳴りません。）

⇒ 設定方法の詳細は県 HP をご覧ください。

（県 HP）<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/249/isseiijisin.html#aizu>

※災害が発生した場合等には、急遽、訓練開始のお知らせを取りやめることがあります。

※端末の通信状況によっては、受信に時間がかかったり、受信できない場合があります。訓練開始のお知らせが届かない場合は、訓練開始時間になりましたら訓練を開始してください。

※LINE、Yahoo!防災速報（iPhone アプリ・Android アプリ）については、あらかじめアプリのダウンロード、設定が必要です。

※アプリの利用料は無料ですが、アプリのダウンロード等に伴う通信料は、御利用者の御負担となります。